



省エネルギー・省資源活動

エネルギーを大切に使うことが、CO₂など温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化防止につながるため、省エネ省資源に努めています。しかしながら、節電や節水だけで効果が上がることは期待できません。今後の課題は、空調設備や照明機器、冷蔵冷凍機などの施設に省エネ効果のあるものを導入していくことだと考えています。

ユニーの省エネルギー活動

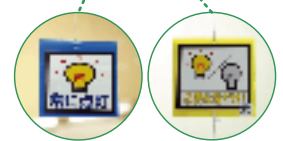
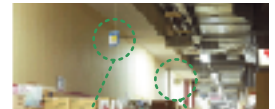
■ ブラックイルミネーションの実施

環境省主導の「ブラックイルミネーション2009」に参加しました。これは「CO₂削減/ライトダウンキャンペーン」の一環で、6月21日・7月7日の午後8時～10時の2時間、商業施設や家庭などに電気を消すことを広く呼びかけたものです。



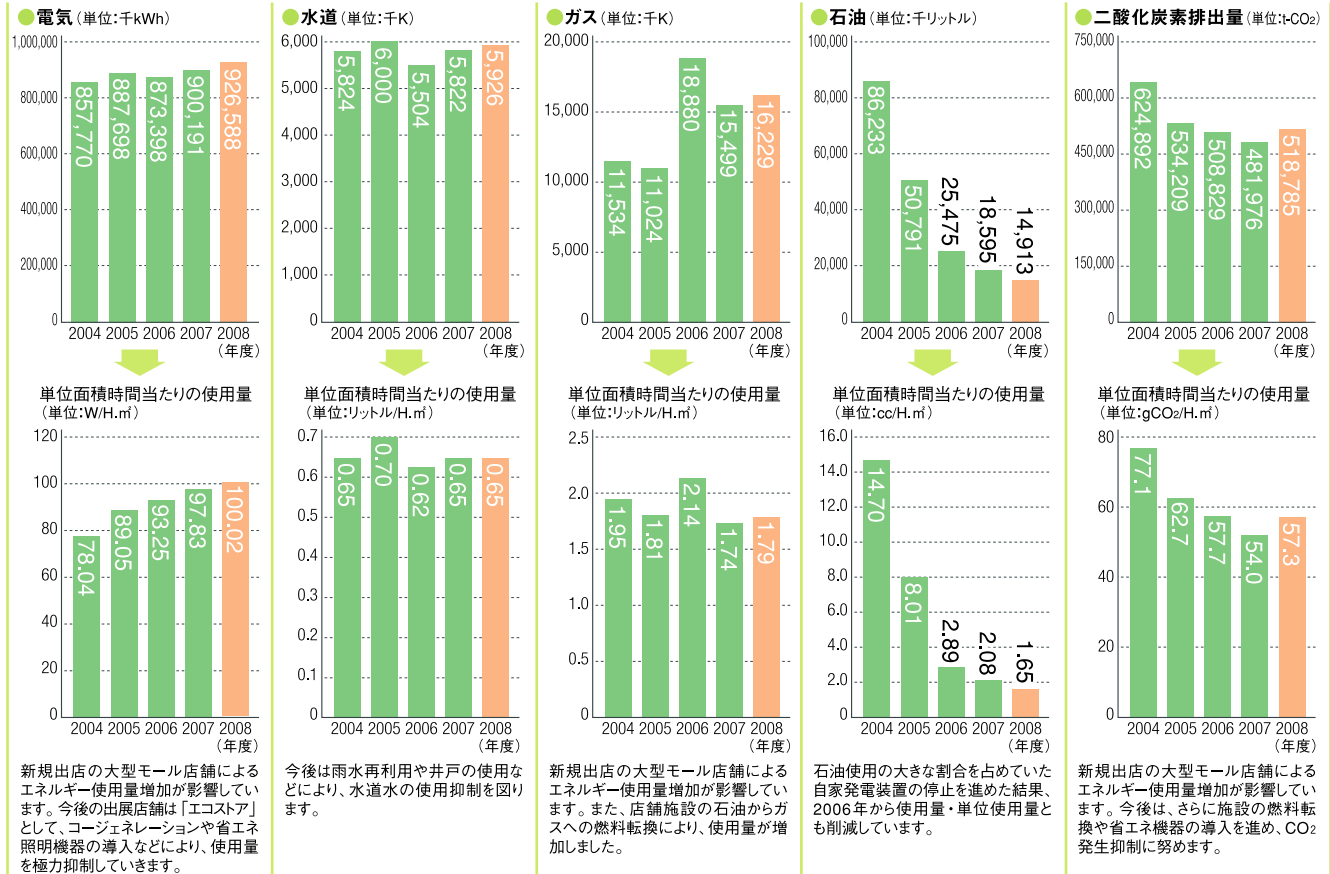
■ バックヤードの照明

従来は「電気をこまめに切りましょう」と節電を実施してきましたが、現在は「必要な電灯だけを点けましょう」という発想で、省エネ化活動を行っています。店舗のバックヤードの電灯にブルスイッチを取り付け、作業や設置場所の状況を調べ、それぞれに「常に点灯」「必要な時だけ」の表示を付けました。従業員は自分の作業などに必要な時だけスイッチを引く「電灯は要る時点けましょう」を実践し、省エネに努めています。



エネルギー使用量の推移

*データは、各年度とも旧ユニー当年2月21日～翌年2月20日までのものです。



2008年度のCO₂の換算係数は下記より換算しました。

電気:「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令(平成十八年経済産業省環境省令第三号)」に基づいた経済産業省環境省告示第三号 官報4676号

水道:独立行政法人国立環境研究所「水道に関するCO₂排出源単位の算定根拠」(環境省奨励)

ガス・石油:温室効果ガス排出算定・報告マニュアルVer.1.1 平成十八年経済産業省環境省に基づいた「算定・報告・公表制度における算定方法・排出係数一覧」